

2025 年 10 月 14 日

日野市長
古賀 壮志 様

日野・生活者ネットワーク
代表 出沼 恵美子

2026 年度日野市予算編成にあたっての要望

日頃より市長はじめ職員の皆様には、市民のために御尽力頂き感謝申し上げます。また、私たちの活動にご理解いただいておりますことに、心よりお礼申し上げます。

日野・生活者ネットワークは、結成当時から変わらず、まちづくりに市民の声を反映させ、誰もが自分らしくいきいきと暮らせるまちにしたいと、暮らしの中にあるさまざまな問題の中から政策提言し、その実現に向けて活動しております。提案しつづけてきたことが、一つずつ実現されていることには、感謝しております。

私たちの日頃の活動を通じてみえてきた課題や、市民の皆さんからの声を踏まえ、次年度への予算要望として提出させていただきます。2022 年の市議選において市民の皆さまに提示した政策にそってまとめました。なお、文言が変わっても内容的に同じであれば「継続」としております。

別紙の予算要望項目をご検討頂き、来年度予算に反映していただきますようお願い申し上げます。尚、お手数をおかけいたしますが、文書にてご回答くださいますよう併せてお願い申し上げます。

以上

2026年度（令和8年度）日野市予算要望項目

日野・生活者ネットワーク

1. ケアする人もされる人も、誰もが安心して暮らせるように

- 1) 第5期日野市地域福祉計画に「ケアラーや社会的孤立状態にある人を支援する仕組みづくり」が入りました。ケアラー支援条例制定にむけて、まずは多様なケアラー自身のリアルな声を集める実態調査を、各課が連携して横断的にこなしてください。【継続】
- 2) 介護人材不足の実態を把握するための調査を実施し、人材確保の制度構築をすすめてください。【継続】
- 3) 年齢や状況に関わらず、生活支援のニーズに対してどのような社会資源があるのか、特徴や違いがひと目でわかるリーフレットを作成し、横断的に活用してください。【新規】
- 4) 重症心身障害者家族が必要とするときにショートステイを活用できるよう、受け入れ先を拡充してください。【新規】

2. 子どもの権利が守られ、いきいき育つ環境をととのえる

- 1) 「日野市不登校支援パンフレット」は充実してきたことは評価しますが、「同じ悩みを抱える保護者同士が安心して話せる場」についての情報掲載がありません。掲載を求めるとともに、教育委員会においても集いの場の開催を求めます。【継続】
- 2) 子どもオンブズパーソンの活動報告会や出張お話し会などを通じて、おとなが「子どもの権利」を理解する機会や制度の周知を広めてください。【新規】
- 3) 子ども条例の日（7月1日）周辺で、子どもオンブズパーソンや子ども条例委員会委員が子どもたちに子ども条例について、話をする機会を作ってください。【新規】
- 4) 人権教育を基盤に人間関係を含む幅広い内容を体系的に学ぶ包括的性教育をすすめてください。【継続】
- 5) 保育施設の現場の声を聞きながら、見守りカメラの設置をすすめてください。【新規】
- 6) 外国ルーツの子ども達や保護者が困り感を抱えぬよう、サポート体制を充実してください。【新規】

3. すべての人が自分らしく「共に」生きる社会を実現する

- 1) 生活困窮者支援とも連携した実効性のある就労訓練事業を求めます。【新規】
- 2) 居住確保に困難を抱える人の相談を丸ごと受け止められるよう、居住支援法人の活用を含め、体制の見直しを求めます。【新規】
- 3) 精神障害にも対応したピアサポート体制の構築に向け、当事者サポーターの養成講座の実施を求めます【継続】
- 4) 雇われない働き方「ワーカーズ」（労働協同組合）の相談窓口を明確にし、立ち上げ支援を求めます。【新規】
- 5) 福祉教育ハートフルプロジェクトの実施校を増やし、全児童が学べる体制を目指してください。【新規】

4. ストップ地球温暖化！自分から地域からはじめよう

- 1) みどりの管理は専門知識を有する人材の登用が欠かせないと考えます。まずは調査や計画をどのように構築するか、の体制づくりを求めます。【継続】
- 2) データセンター建設については地下水への影響も懸念されることから、環境審議会とともに、清流保全条例に基づく湧水等保全審議会においても、事前に審議することを求めます。【新規】
- 3) PFAS 汚染に関しては、令和7年度に続き、市独自の更なる調査をすすめてください。【継続】
- 4) 環境基本条例施行30年を記念して、環境フェアにはその視点を盛り込んで市民とともに開催してください。【新規】
- 5) 再生可能エネルギーの地産地消の仕組みづくりをすすめてください。【新規】
- 6) 現在是不燃ごみとして排出している陶器類をリサイクルできるよう、回収拠点をまずは一ヶ所づくり、モデル事業を展開してください。【新規】
- 7) 市内の小学校でのコンポスト学習を普及できるよう、学校に呼びかけ必要なコンポストを提供できるようにしてください。【新規】

5. 感染症や災害への対策は日常から

- 1) 災害時の生活用水として使えるよう、また雨水の時間差浸透をすすめ、夏場は打ち水にも使えるよう、雨水タンク設置補助金を創設してください。【再掲】
- 2) 福祉支援センターはまだいらが災害時の福祉の拠点となりうるよう、太陽光パネルの設置と非常用電源の切り替えができる整備をすすめてください。【新規】
- 3) ソーラーッキングに親しめるよう、作り方講習会を開催してください。【新規】

6. 市民が主役！市政をもっと身近に

- 1) 地域共創プラットフォームの活用が広がるよう、デモンストレーションのオンライン講座を開催してください。【新規】
- 2) パブリックコメントの事前周知がされるようになったのは一歩前進と評価しますが、年度当初に年間の概要がわかるように、また実施する際には、必ず開始日に LINE で周知するよう徹底してください。【新規】
- 3) 審議会や検討会等の開催日時を市民が見つけやすいよう、HP でリンクの一覧をつくりトップページから飛べるよう工夫を求めます。【継続】
- 4) ごみの出し方については多言語で資料が冊子で用意されていますが、貼っておけるわかりやすい分別表示が必要と感じます。在住外国人の方の声を聞きながら、改善を求めます。【新規】

7. 日野市の魅力、再発見！

- 1) 日野市観光協会とタクシー会社と連携して、日野市の観光スポット（名所・穴場・聖地など）を回れるコースをつくり、市民にも、市外から訪れる人にも、広く日野市の魅力を知ってもらえるようにしてください。【新規】